ｴｽﾃﾗｰｾﾞ染色	210000
	担当部署
Es stain	血液

検査オーダー

患者同意に関する要求事項		特記事項なし
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→
	2	
	3	
	4	
	5	
検査に影響する臨床情報		塗抹状態が厚い部分や乾燥不良の部分は共染傾向がみられるので判定に留意する。
検査受付時間		8：15～16：00

検体採取・搬送・保存

患者の事前準備事項	特記事項なし
検体採取の特別なタイミング	特記事項なし

検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL
2	骨髄	B M院内用	EDTA-2K	1	mL
3					
4					
5					
6					
7					
8					

検体搬送条件	室温
検体受入不可基準	1）採取容器違いの検体 2）凝固検体 3）採血量不足の検体 4）サンプリングできない検体
保管検体の保存期間	室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）

検査結果・報告

検査室の所在地	病院棟 3 階　中央検査部				
測定時間	1～5 日				
生物学的基準範囲	（-） EX 共通 CL1141：「臨床検査法提要　改訂第 35 版」				
臨床判断値	設定なし				
基準値				単位	なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因	特記事項なし				
臨床的意義	エステラーゼ二重染色では特異的エステラーゼの陽性の顆粒球を青色に、非特異的エステラーゼ染色陽性の単球系細胞を茶褐色に発色させる事により、細胞の帰属決定に用いられる。急性骨髄単球性白血病、急性単球性白血病、慢性骨髄単球性白血病などの診断には欠かせない染色であり、急性骨髄単球性白血病では特異的エステラーゼ非特異的エステラーゼがともに陽性となる芽球がみられることがある。 EX 共通 CL1084：「三輪血液病学　2006」545				